



矢崎節夫童謡集
「うずまきぎんが」
JULA出版局より

と にじの ななじゅうまるを くれた
そこに いるだけで 百てんまんてん

みんな
きりんさん
かばさん
ぞうさん

と そらが おおきい まるを くれた
うまれた だけで 百てんまんてん
みんな
きりんさん
かばさん
ぞうさん

にじ



《「にじ」をよんで・・・竹内心優(角野小学校4年)》 ～生まれただけで百てんまんてん～

この本を選んだ理由は、お姉ちゃんもっていた本の表紙のブルーと星と月とうずまきの絵が気に入った事と、星や月やにじなど、お空を見上げるのが、好きだという理由で選びました。

「にじ」をよんで自分たちが、生まれた時の様子を思い出しました。

お姉ちゃんは、はじめての子で生まれるのに39時間かかって、とても長い時間お母さんとお父さんそれから生まれてくるお姉ちゃんが、がんばったそうです。

私は、予定日ぴったりにたった3時間で出てきて、とても楽だった事。

弟は、5時間で生まれたけど、心ぞうのリズムがちがう不せいみやくで、きゅう急車で大きい病院にはこぼれて、さらに心ぞうに穴があいていることが分かり、もし閉じなければ大きくなったら手術だった事。弟は、自分で心ぞうの穴を閉じることができて、不せいみやくも治った事など…。

お母さんが「無事に生まれて、大きくなってくれればそれだけで幸せ」といっていた事を「にじ」を読んで思い出し、ふつうに生まれて、大きくなることはそれだけで幸せなことだと思いました。

『ぞうさん／かばさん／きりんさん／みんな／うまれただけで 百てんまんてん』『そこに いるだけで 百てんまんてん』

この詩に出てくる動物が私たちで、百てんまんてんと言っているのがお母さんみたいだなと思いました。

地球に生きているのは人だけじゃなくて、動物や魚や木や虫や鳥などたくさんのいのちがあります。私たちのいのちだけじゃなくていろんな生き物のいのちも大切です。私たちが、食べている魚や動物のいのちをかんしゃしていただかないといけないと思いました。

私たちが、ふつうに食べている野菜なども水をやらなくては、かれてしまうから大事に育てて、かんしゃして残さず食べなくてはいけないと思いました。

自分ひとりだけで大きくなったわけじゃなくて、いろんないのちをいただいて今の私がいるから、かんしゃしたいです。

「にじ」をよんで、全てのいのちにかんしゃするということが、わかりました。そして、生まれてきたということに、にじがななじゅうまるをくれたように、私のいのちを大切にしたいです。

竹内心優さん、読書感想文の入選おめでとうございます。みずぐさんや矢崎先生のまなざしが、心優さんや新居浜の多くのお友達にこだまはじめたことを嬉しく思います。みんなとなかよく、元気で楽しい学校生活を送ってください。

会員期限更新のお願い

春の便りも聞かれるようになりましたが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。

昨年は、15周年事業も無事に終え、今年も会員の皆さまに更新の手続きをしていただく時期となりました。

1年間ご協力くださりましてありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

これからも、『みすゞさんのやさしいところ』を大切に「石鎚みすゞコスモス」をみんなで育ててまいりたいと思います。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

なお、会をよりいっそう充実するためにご意見・ご希望等をどしどしお寄せください。

★年会費・・・・・・2000円(通信費・事務費など)

★郵便振替用紙を同封いたしましたので、よろしくお願いいたします。

21世紀は金子みすゞのまなざし ～いのちとこころの詩～

★日時 H29年11月23日(木)13:30

★会場 新居浜市市民文化センター(大ホール)

一部 みすゞトーク 出演 矢崎節夫 田中美里

二部 西村直己の世界 出演 西村直己 田中美里

田中美里



1977年2月9日生まれ。石川県出身。1997年、NHK朝の連続テレビ小説『あぐり』のヒロインに抜擢されデビュー。その後、ドラマ・映画・舞台に多数出演。韓流ドラマ『冬のソナタ』ではチェ・ジウの吹き替えを担当するなど声優としても活躍。主な出演映画に、『みすゞ』(01)、『ゴジラxメガギラス』(05)、『能登の花ヨメ』(08)、『家族の日』(16)などがある。その他、金沢出身の彼女が案内役を務めるガド本、『大人がいちばん、楽しい街 BURU金沢』も、日本文芸社さんから発売中。ブログ→ <http://ameblo.jp/tanaka-misato/>

インスタグラム→ <https://www.instagram.com/misatotanaka77/>

西村直紀

愛媛県松山市生まれ。東京芸術大学卒業。作曲家、演奏家、そして世界でたった一人の音楽巡礼者。

90年、日本人として初めてバチカンにてローマ法王の謁見演奏、「宇宙巡礼」としてCD化。93年、エコロジー・アニメ映画「マザー 最後の少女イヴ」、94年、遷都1200年Pカルダン・コレクション in 御寺泉涌寺、98年、ユネスコ公認ビデオ「世界遺産」(10枚組)の音楽をそれぞれ担当。97年5月30日、NYカーネギーホール・デビュー。金子みすゞに激しく共感し、2002年3月に全512編のすべての詩に作曲を終えた。99年春からNHK放映の「NHK～心を旅する四国八十八か所～」の音楽を担当。01年5月30日、NY国連本部で、「平和コンサート」をし、ここを新たな出発点として、新世界八十八か所音楽巡礼の旅に出る。13年8月、西安にて結願。

CD「漂流」「PEACE」、そして99年7月発売「金子みすゞの世界～朗読の旅」「同～歌の旅」「同～合唱の旅」(以上キングレコード)。他に、6枚組CD「金子みすゞの世界」、「NHK～心を旅する四国八十八ヶ所」サウンド・トラックをCD4枚組、金子みすゞ生誕100年記念ベストCD2枚組「私と小鳥と鈴と」、金子みすゞ生誕100年記念CD10枚組「金子みすゞ全集 朗読編」(以上キングレコード)発売。金子みすゞの詩による童謡曲集「砂の王国～女声合唱篇」「みんなを好きに～独唱篇」(アートユニオン)を発売。など



URL : <http://sekai88.wix.com/naoki-nishimura>